

## 春風小学校 校舎改築推進委員会（第4回）

■日時 平成29年11月1日(水) 午後4時～

■場所 春風小学校 図書室

■議題 改築校舎設計案の概要について

■議事

### 1. 前回までの振り返り

- ・校舎の老朽化、教室の不足、運動場不足解消のために、校舎改築を決定
- ・校舎の配置は南側案や、西側案等の案を検討した結果、北側配置案へ

### 2. 前回開催以降の経過報告

- ・基本計画は、平成29年度4月から5月のパブリックコメントを経て、7月に策定
- ・基本計画策定後に設計会社の選定を行い、坂倉・三弘設計共同企業体に決定
- ・東側住民向けの第5回近隣説明会を9月9日に開催。校舎形状や工事車両の進入経路、事業スケジュール等について説明。おおむね近隣の皆様の理解を得られた。当日、工事車両を安全に運行するよう要望が出た

### 3. 事業スケジュールについて

- ・平成29年度に基本設計、30年度には実施設計をすすめる
- ・平成31年度に工事契約をし、夏休みからプールの解体工事を開始、敷地北側に校舎を建てられるスペース確保した後、校舎を建設していく
- ・平成32年度の12月に校舎を完成させ、冬休みに児童が新校舎に引越しをして、3学期から新校舎での授業を開始
- ・同3学期から旧校舎を解体し、クラブハウスや育成センターを建て、運動場を整備して平成34年に事業完了の予定

### 4. 改築校舎設計案の概要について

#### <各門について>

- ・地域開放専用門…北東に休校日に地域の方が学校施設を一部利用するために新設
- ・北門…現北門を拡幅。登校に用いるため昇降口と直結
- ・西門…現西門を拡幅。給食車やごみ収集車などの車両専用門
- ・クラブハウス利用者専用門…現南西門を改修
- ・南門…メインの門を新設
- ・南通用門…現正門の位置に整備。登校に用いる
- ・育成専用門…敷地南東に新設
- ・東通用門…消防のはしご車が入られるように現東門を拡幅

#### <マンホールトイレ・避難経路について>

- ・南門から昇降口に向かうプロムナードにマンホールトイレを整備し、災害時にトイレの上屋を置けば、トイレとして利用できるようになる
- ・津波発生時の避難は、校舎西側の屋外階段を利用。屋外階段付近に蹴破り門を整備。階段を2階まで上がり校舎内に入って3階・4階・屋上へと避難する

#### <校舎棟について>

- ・1階…校舎の西側に「給食室」を配置。運動場とメインのアプローチに面する南側に「職員室」、「校長室」、「事務室」、「保健室」など学校の管理部門を配置。東側に「理科室」、北側に「特別支援学級」と、「家庭科室」を配置。真ん中には、廊下の採光、通風のための「中庭」を配置。中庭に面する「ランチルーム兼交流ホール」は、地域住民が休校日に地域専用門から入り利用できる部屋。管理シャッターで学校の領域と区分け可能
- ・2階…西側に「図書室」、「PC室」を配置。「普通教室」は南・北・東側に配置し、中廊下を通して回遊動線を確認

- ・ 3階… 2階と同様に「普通教室」を配置。4階に屋上プールを整備するため、西側は「プールピット」になる
- ・ 4階… 「音楽室」と「図工室」を配置。音の出る特別教室を4階に配置することで、近隣に対する音問題を軽減できるよう設計。西側に「屋上プール」を配置。「テラス」は、避難や授業などで利用できる空間

#### <育成センター棟・クラブハウス棟について>

- ・ 育成センター棟… 育成室は1階に2室、2階に3室の計5室。1階には地域倉庫、学校行事倉庫等を整備。1階の育成室のトイレは行事開催時開放可
- ・ クラブハウス棟… 1階に体育倉庫と外部トイレ、2階にクラブハウスを整備

#### <切り直し図>

- ・ 現況から工事完了までの様子を順に図示
- ・ 体育倉庫は取り壊し、仮の体育倉庫を現育成センター付近に建てる
- ・ 地域倉庫は、プール解体が始まる平成31年7月までに現育成センターの北側に移動させ、旧校舎解体・新育成センター完成後に新育成センター北に移動させる予定

#### <外周整備>

- ・ 工事の関係や老朽化のため解体が必要な部分と、解体する必要がなく現状のまま存置する部分を図示
- ・ 現スポーツ21通用門・育成門・給食門は閉鎖する
- ・ 最終整備の段階で、新育成センターと南門の間に防球フェンスを整備する予定
- ・ 東側は圧迫感を考慮し防球フェンスは設置せず、植栽帯で対応する予定

### 5. その他

#### <新校舎に移設するもの>

- ・ 50周年記念時計、体育館前の石碑、百葉箱、ソーラー電灯を残す予定

#### <PTA室・ふれあい教室の引越し>

- ・ 工事期間中、普通教室が入る運動場上の仮設校舎と建設現場が近接することから、PTA室やふれあい教室と配置を入れ替えることを検討
- ・ PTA室は現況→仮設校舎→新校舎の2回引越し、ふれあい教室は現況→仮設校舎→新校舎内の仮移転場所→新クラブハウスの3回引越しが必要

#### <直近のスケジュール確認>

- ・ 次回推進委員会を年明けに開催し、その後に開発協議（近隣住民説明会）を実施
- ・ PTA説明会は新年度のPTA総会と同時開催を検討

### 6. 質疑応答

委員：次回推進委員会は基本設計が終わり設計内容を確認するタイミングか。

事務局：その通りである。

委員：ボーリングは地盤によっては振動が発生し授業に影響が出ると考えるが、いつ実施するのか。春休み・夏休みにできないか。

事務局：春休みや夏休みに行くことはスケジュール上難しいが、以前の杭打ちと違い事前に掘るタイプである。それでも振動が全くないというわけではないため、配慮しながら工事を進める。

委員：職員室が南側にあるが、透明ガラスか。遮光はどう考えているか。

事務局：透明ガラスで考えている。遮光は1階の庇を2m程度伸ばすことによる効果を考えている。庇は職員室の遮光に限らず、児童の雨宿りや日よけにも使える空間。

委員：東側に住んでいるが、東側のブロック塀も新しくならないか。  
事務局：基本的には使えるものは寿命が来るまで使いたいと考えている。

委員：教室・クラブハウスの面積は？  
事務局：普通教室の前後8m×左右8.5m、クラブハウスは8m×8mで検討している。

委員：音楽室は防音仕様になっているか。重い扉か。  
事務局：その通りである。

委員：PTA室の仮設校舎への引越はいつか。  
事務局：平成31年の学級編成を見てどの部屋へ引越すかを定めるため、工事直前の夏休みになる予定。

委員：東側には防球ネットをつけないのか。サッカーのボールが出るのでは？  
事務局：現時点ではつけない方向だが、必要性について今後相談していきたい。

委員：太陽光発電は設置するか。作った電気は自校で使うか。  
事務局：環境に配慮した学校として設置を検討している。電気は自校で使い、余れば売電も考えている。

委員：青愛協やスポーツ21の荷物が体育倉庫内にあるが、荷物を移転させる場所はあるか。またごみも出ると思うがどう処理すれば良いか。  
事務局：工事中は仮の体育倉庫に移すことになる。仮の体育倉庫は工事中の運動場面積を確保するため現況の8割程度のサイズの掘建て小屋のような倉庫になる。必要なものだけを仮の体育倉庫内に収められるように、不要品の処分は早めから着手してほしい。ごみの処理方法は今後相談したい。

委員：「R階平面図」の見方がわからない。  
事務局：「屋根伏図」と表記すべきところが、間違った表記になっています。今後、訂正します。

委員：4階の屋根の部分には、津波の避難時に上がれるのか。  
事務局：人が入られるように考えているが、運用は今後決めていくことになる。

委員：中庭の吹き抜けは煙突効果で音が反響しないか。  
事務局：反響音はゼロではないが、壁面に凹凸をつけて散らすなどの対策を考えている。

委員：PTA室は1階に配置できないか。部屋が狭くなるが会議する場所はあるか。  
事務局：1階に配置すべき部屋を優先配置したところ、現プランではPTA室は2階に配置している。現状のPTA室は他校に比べると非常に広い。新校舎では標準サイズになる。会議はランチルームや多目的室兼会議室を使用できる。

委員：4階の音楽室付近のトイレに窓はあるか。無いと真っ暗にならないか。  
事務局：窓はない。照明が無いと暗いが、人感センサー照明を検討している。

委員：トイレは全て洋式か。  
事務局：男女ともにワンフロアに1つずつは和式を設置する予定。

委員：津波発生時の校舎内の避難場所および避難経路を示した図が見たい。  
事務局：次回提示できるようにする。

委員：グラウンドが使えない期間はいつか。平成34年度は夏祭りは開催できるか。

事務局：平成31年7月から北側の一部が使用不可になる。新校舎の建設が始まるとグラウンドの約半分が工事エリアに入り使用不可になる。平成32年12月に新校舎が完成した後も、旧校舎が残っているため、使用可能エリアはさほど変わらない。旧校舎の解体が終われば使用可能エリアは広がるが、その後クラブハウスや育成センターを建て、最後にラインテープを敷くなどの整備が続くため、全面的に使えるようになるのは平成34年8月頃の見込み。平成34年度から運動会を自校開催出来ればと考えている。まだ最終の時期は詰め切れていないため、夏祭りについては微妙なタイミングだが、意識して検討していきたい。

閉会 午後5時30分